

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 26 年 10 月 16 日 (2014.10.16)

【公開番号】特開 2013-56425 (P2013-56425A)

【公開日】平成 25 年 3 月 28 日 (2013.3.28)

【年通号数】公開・登録公報 2013-015

【出願番号】特願 2011-194534 (P2011-194534)

【国際特許分類】

B 4 1 F 21/10 (2006.01)

B 4 1 F 21/12 (2006.01)

B 6 5 H 5/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 F 21/10

B 4 1 F 21/12

B 6 5 H 5/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 9 月 1 日 (2014.9.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートを送給するシート供給手段と、  
前記シート供給手段からのシートを受け取って保持する圧胴と、  
周面に刷版を保持して前記圧胴に対接する版胴と、  
前記版胴の前記刷版にインキを供給するインキ供給手段と  
を備えている印刷機において、  
前記シート供給手段と前記圧胴との間にそれぞれ配設されて当該シート供給手段からの  
前記シートを受け取って当該圧胴側へ受け渡す第一の搬送胴及び第二の搬送胴と、  
前記圧胴の軸心に対して前記第一の搬送胴の軸心を傾斜させるように調整するひねり量  
調整手段と、  
前記第二の搬送胴と前記圧胴との周方向の相対的な回転位相を調整する天地量調整手段  
と  
を備えていることを特徴とする印刷機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の印刷機において、  
前記ひねり量調整手段が、  
回転可能に支持されて前記第一の搬送胴の胴本体の一方の軸端側を回転可能に支持する  
偏心軸受と、  
前記偏心軸受を回転させる偏心軸受回転手段と  
を備えていることを特徴とする印刷機。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の印刷機において、  
前記天地量調整手段が、  
前記第二の搬送胴に同軸をなして設けられて当該第二の搬送胴と一体的に回転すると共に  
当該第二の搬送胴に対して軸方向に移動可能な第一のはず歯歯車と、

前記第二の搬送胴に対接する胴に同軸をなして設けられて当該と一体的に回転すると共に前記第一のはず歯歯車と噛み合う第二のはず歯歯車と、

前記第一のはず歯歯車と前記第二のはず歯歯車との噛み合い位置を相対的に軸方向に移動させるはず歯歯車移動手段と

を備えていることを特徴とする印刷機。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の印刷機において、

前記版胴が、周面に凹版を保持する凹版胴である

ことを特徴とする印刷機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前述した課題を解決するための、本発明は、シートを送給するシート供給手段と、前記シート供給手段からのシートを受け取って保持する圧胴と、周面に刷版を保持して前記圧胴に対接する版胴と、前記版胴の前記刷版にインキを供給するインキ供給手段とを備えている印刷機において、前記シート供給手段と前記圧胴との間にそれぞれ配設されて当該シート供給手段からの前記シートを受け取って当該圧胴側へ受け渡す第一の搬送胴及び第二の搬送胴と、前記圧胴の軸心に対して前記第一の搬送胴の軸心を傾斜させるように調整するひねり量調整手段と、前記第二の搬送胴と前記圧胴との周方向の相対的な回転位相を調整する天地量調整手段とを備えていることを特徴とする。